

◆佐渡金銀山の情報をお伝えします



佐渡金銀山だより

Sado Gold and Silver Mine Newsletter

2020年度の 国内推薦実現を目指します!

Vol.20
2019.9.30



▲佐渡金銀山ガイダンス施設「きらりうむ佐渡」

2019年7月の国文化審議会では、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が国内推薦候補に選定されました。

文化庁では「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」については、比較研究の精度などで一定の進展が見られるとし、来年度の推薦候補として、現時点で「最有力」との見方を示しています。

2020年度の国内推薦実現を目指し、国内外の専門家や文化庁から指導・助言をいただきながら、推薦書案の修正などの取り組みを引き続き進めてまいります。

Sado Gold and Silver
Mine Newsletter

第20号 INDEX

- 2.....▶きらりうむ佐渡オープニングイベント 2019.4.20
- 3.....▶佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議
2019年度総会を開催
- 4.....▶世界遺産コンサルタント バリー・ギャンブル氏
による佐渡視察および学術委員会出席ほか
- 5.....▶佐渡金銀山遺跡講演会
- 7.....▶新潟産直市（大宮駅）でのPRほか
- 8.....▶2019年度今後のイベント情報

「きらりうむ佐渡」開館記念式典が行われました

4月20日(土)、佐渡金銀山ガイド施設「きらりうむ佐渡」において、開館記念式典を開催しました。

式典では、多くのご来賓の方々にご参列いただき、祝辞を頂戴しました。また、施設命名者である若林恭一さんへの記念品贈呈や三浦市長、益田副知事、文化庁五島文化財調査官などによるテープカットも行いました。

また、開館を記念して当日から一週間、展示室を無料で開放し、多くのお客様に見学いただきました。



まち歩きガイドツアーイベント ～ガイドと巡る相川の町並み～

4月20日・21日の2日間、まち歩きガイドツアーを行いました。コースは、下町散策コース、奉行所周辺散策コース、北沢地区散策コースの3つを用意し、いずれも地元ガイドの説明を交えながらの案内で、ゆっくりと春の相川の町並みを巡りました。参加者は延べ110人でした。それぞれ見どころや趣きが異なるコースであったため、3つのコースすべてに参加いただいた方がいるほどの人気イベントとなりました。

まちかど郷土芸能公演

4月20日(土)の「きらりうむ佐渡」オープニングイベントでは、相川の市街地3カ所で郷土芸能公演を行いました。北沢地区では石花集落の鬼太鼓、佐渡奉行所跡では立浪会による民謡、佐渡金山第3駐車場では戸地集落の神道土俗白刃、北田野浦集落の花笠踊りと小獅子舞が披露されました。

普段は見ることのできない郷土芸能を多くの観客が堪能し、会場は大いに盛り上がりしました。



佐渡金銀山
世界遺産登録推進
県民会議

2019年度 総会を開催

2019年6月2日(日)、新潟市中央区の朱鷺メッセにおいて、「佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議2019年度総会」を開催し、236名の方々の参加がありました。

この県民会議は、佐渡金銀山の世界文化遺産登録に向けた気運醸成を図ることなどを目的に平成26年2月に発足しました。現在、1,250を超える県内外の企業・団体が加盟しています。

第1部の総会では、花角新潟県知事より登録に向けた現状と、今年1月から実施している早期国内推薦を政府に求める署名活動について、5月末時点で7万筆



花角英世知事



講師の西村幸夫氏



を超える署名が集まったとの状況報告がありました。また、県民会議会員が一致協力して、佐渡金銀山の価値の周知や、将来の世代へ引き継ぐ保全活動に一層取り組むことを宣言する決議が採択されました。

第2部は記念講演として、神戸芸術工科大学大学院教授の西村幸夫氏より、「世界文化遺産の思想と近年の登録状況」と題して講演いただきました。世界遺産の近年の登録の動向や、登録されるために求められるものについて、具体例を交えながら分かりやすく紹介いただきました。

署名活動への協力をお願いします！



佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議では、「佐渡金銀山」の早期国内推薦を目指し、地元の熱意を政府にアピールするため署名活動を進めています。

この活動は、国内推薦実現まで継続しますので、一人でも多くの方から署名いただけるようご協力をお願いします。

(1)インターネットによる署名

パソコンから「佐渡金銀山 金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」(<https://www.sado-goldmine.jp>)へアクセスし、入力フォームに必要事項を入力してください。

スマートフォンからも二次元コードにより簡単にアクセスできます。

(2)用紙による署名

上記ホームページから署名用紙をダウンロードしてご利用ください。

【署名用紙の送付先】 送付は郵送又は FAX でお願います。(下記のいずれでも可)

◇佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議事務局

【新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室】

〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1

FAX: 025-280-5764 TEL: 025-280-5726

【佐渡市世界遺産推進課】

〒952-1292 佐渡市千種232

FAX: 0259-63-6130 TEL: 0259-63-5136

海外専門家 バリー・ギャンブル氏による 佐渡視察および学術委員会出席

佐渡の「価値」の
再検討を行いました

県と市がユネスコに提出する推薦書案について協力を依頼している、世界遺産に関する海外専門家のバリー・ギャンブル氏が来日し、右記の日程で視察、会議を行いました。

ギャンブル氏の佐渡視察は、今回が3度目ですが、県と市が世界遺産の構成資産としている西三川砂金山、鶴子銀山、相川金銀山をこれまでよりもさらに詳細に視察しました。ギャンブル氏と県と市は、今後の推薦書案修正の方向性について確認するためミーティングを重ね、活発に意見・情報を交換しました。

ギャンブル氏は、引き続き5月16日に東京で開催された学術委員会にも出席し、推薦書案修正に向けた具体的な助言を行い、先に視察を行った石見銀山（2007年世界遺産登録：佐渡金銀山が登録されるには石見銀山との差別化が必要）と佐渡金銀山を比較したうえで、「石見と佐渡の差別化は可能」と述べました。

ギャンブル氏はまた、「確認したかったことがあり、来日させていただいた。今回はそれらがすべて確認でき、充実した視察と会議だった」とも述べました。

県と市は、2020年3月の国への推薦書案提出に向け、ギャンブル氏と協力し、最終的な編集作業を行っています。なお、ギャンブル氏は10月にも来日し、再び学術委員とともに、県・市との最終的な推薦書案の協議を行う予定です。

ギャンブル氏 視察等日程

5/8(水)～10(金)	石見銀山視察
5/11(土)～15(水)	佐渡金銀山視察・ミーティング
5/16(木)	学術委員会
5/17(金)	県市とのミーティング



鶴子銀山（屏風沢）視察の様子



県・市とのミーティング

佐渡金銀山世界遺産連続講座(第1回)を開催しました

2019年8月4日(日)、ほんぽーと新潟市立中央図書館にて世界遺産連続講座を開催し、98名の方が聴講されました。新潟県立歴史博物館の渡部浩二専門研究員が講演を行い、国内外に伝わる100点以上の佐渡金銀山絵巻を通して見た、佐渡金銀山とその価値についてご紹介いただきました。

参加者からは、「絵巻を通して佐渡金銀山の様子が良くわかった」、「佐渡金銀山絵巻が他の鉱山絵巻に影響を与えていることに驚いた」など、多くの感想が寄せられました。



佐渡金銀山 遺跡講演会

佐渡金銀山に関する調査や研究の成果を紹介し、多くの方々に佐渡金銀山の歴史や文化に触れていただくため、佐渡市民を対象とした講演会を開催しました。

2019年5月25日(土)、きらりうむ佐渡にて、帝京大学文化財研究所の萩原三雄所長を講師にお招きし、鉱山技術や道具の特徴の他、普段聞くことのできない貴重な体験談も紹介していただきました。87名の方が参加され、熱心に聞き入っていました。

7月6日(土)の講演会では82名の方が聴講されました。新潟県立歴史博物館の渡部浩二専門研究員が講演を行い、佐渡金銀山絵巻に関する研究の成果について、映像を交えながら解説していただきました。

今年度は2回の講演会を実施しましたが、参加者からは「鉱山専用の石切場が存在したことが佐渡の特徴だと知ることができた。」「佐渡金銀山の価値を再認識することができた。」といった声が多く寄せられました。今後もより多くの方々から佐渡金銀山に興味を持っていただけるような講演会・講座を企画していきます。



5月25日(土) 帝京大学文化財研究所 萩原三雄所長の講演会の様子



7月6日(土) 新潟県立歴史博物館 渡部浩二専門研究員の講演会の様子

EVENT

親子で歩く佐渡金銀山

西三川編



2019年7月27日(土)、市内小学生とその保護者(計21名)が笹川集落の散策と砂金採りを体験し、西三川砂金山について学びました。

地元の「笹川の景観を守る会」の皆さんのご協力のもと、国史跡の伝統家屋「金子勘三郎家」や金山役所跡などを見学しました。「砂金を採るために使われた水路の跡などが残っているとは思わなかった。」などの感想が寄せられ、西三川砂金山に親しみをもってもらう良い機会となりました。

集落を散策した後は、子ども達が楽しみにしていた砂金採り体験を行いました。慣れない作業にはじめは手間取っていましたが、しだいにコツをつかみ、砂金を見つけた時には「やったー!」と歓声があがりました。

《参加者の声》

- ★昔の家での暮らしのことなど、詳しく教えてくれて分かりやすかった。
- ★今日行った川でも砂金がいっぱい採れることがわかった。暑かったけど、とても楽しかったよ!
- ★子どもの夏休みの自由研究で佐渡のことを調べるので、今回の体験はとてもありがたい内容でした。

支援団体の活動状況

(一社) 佐渡を世界遺産にする会

新会長のもとで新たな出発 (令和元年度 定時総会)

5月16日(木)、アミューズメント佐渡において令和元年度の定時総会が開催されました。総会に先立つ理事会で中野洸氏が会長に選出され、新会長のもと、佐渡金銀山の世界遺産登録に向けて新たなスタートを切りました。総会では、昨年度の事業・決算報告と今年度の事業・予算が提示されました。

今年度の国内推薦候補には、昨年の文化審議会の結果どおり、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が選ばれました。当会としては、次年度の国内推薦がより確実になることを目指し、新潟県や佐渡市、佐渡を世界遺産にする新潟の会、佐渡を世界遺産にする首都圏の会などとの連携を取りながら、一步一步着実に活動を進めて参ります。これまでにも増してのご支援、ご協力をお願いいたします。



佐渡を世界遺産
にする新潟の会

江戸時代の装束で注目の的に

新潟まつり大民謡流しに参加

今年も8月9日(金)に行われた「新潟まつり大民謡流し」に参加しました。当会の会員のほか、佐渡を世界遺産にする会(佐渡の会)の皆さんや県と佐渡市の職員を含め総勢37人が参加し、揃いの浴衣姿で新潟甚句を踊り世界遺産登録の早期実現をアピールしました。

先頭に立つ佐渡奉行や運搬人足の装束は、毎年沿道



の見物客の注目を集めており、今年も外国人観光客をはじめ多くの方から一緒に記念撮影をするよう頼まれるなど大いに人気を博していました。



佐渡を世界遺産にする首都圏の会

首都圏での様々な活動

佐渡を世界遺産にする首都圏の会は、金の道(大宮～日本橋)、出前講座、推薦を求める要望書への署名活動など、首都圏での広報活動を積極的に実施しております。

6月に予定していた金の道(板橋～日本橋)は、本番・予備日共に悪天候の為中止となりましたが、後日有志で金荷を日本橋まで届けました。今年度から始めた出前講座は成功裏に進められており、7回目の講座に向かって準備中です。このほかの周知活動としては、読売旅行社の協力のもと、ツアーバスの中で「金と銀の島佐渡」のDVDを流して、約5万人のお客様に視聴して頂き、佐渡への関心を深めてもらいました。7月15日(月)の東京新潟県人会納涼まつりでは、来年の国内推薦を目指し、約千人の参加者に向かって支援の呼びかけを行いました。



新潟産直市(大宮駅)でのPR

2019年に行われる「新潟県・庄内エリアDCキャンペーン」に向け、JR大宮駅で佐渡情報を発信するイベントに出展し、佐渡金銀山をPRしました。

6月18日(火)～20日(木)の3日間で600名以上の方からブースにお立ち寄りいただき、「佐渡金銀山クイズ」や「金塊つかみ体験」など、気軽に楽しみながら佐渡金銀山に触れていただくことができました。

11月7日(木)～9日(土)、JR上野駅と3月10日(火)～13日(金)、JR大宮駅において同様のイベントが開催される予定です。首都圏在住の皆さまのお越しをお待ちしております。



イオンモール新潟南で世界遺産PR

2019年6月29日(土)、イオンモール新潟南にて、「新潟フェア」が開催されました。

イオン株式会社と新潟県は包括連携協定を締結しており、今回メインとなる市町村が佐渡市ということで、イベントでは、佐渡市特産品プレゼント抽選会や観光PR、佐渡おけさなどのアトラクションとともに、佐渡金銀山の世界遺産登録に向けたPRとして「砂金採り体験」や「金塊つかみ体験」を実施し、家族連れなど多くの方々からご参加いただきました。



祝1万3千人観覧者達成！ きらりうむ佐渡

今年4月に開館した「きらりうむ佐渡」の展示室観覧者数が、2019年8月10日(土)に1万3千人に達成し、記念セレモニーが開催されました。

島内在住の祖母らと夏休みの自由研究のために東京都から訪れた菊地哲太君が1万3千人目の観覧者で、菊地君はきらりと光る笑顔で三浦市長から認定書を受け取りました。

これまで、「きらりうむ佐渡」へ来館いただいた方からは、「目で見て理解できる内容だった。」「まち歩きをしてみたいと思った。」といった声が寄せられています。

今後も様々なイベントを開催し、皆様から愛される施設になうよう努めてまいります。



ふるさと全国県人会まつり(名古屋市)でのPR

2019年9月7日(土)、8日(日)の2日間、名古屋市において「ふるさと全国県人会まつり」が開催されました。

このイベントは、東海地方で活動する日本全国の県人会が集まってブースを出展し、自分たちの県の観光や特産品をPRするものです。今回は名古屋新潟県人会様のご協力のもと、佐渡金銀山もクイズ・金塊つかみによるPRや署名活動等に取り組みました。当日は、多くの来場者の方々から佐渡金銀山に関心を持っていただくことができ、中京圏での貴重なPRの機会となりました。



2019年度

今 後 の イ ベ ン ト 情 報

※詳細は、チラシやホームページ、市報等でお知らせします。

■佐渡金銀山遺跡(北沢地区)草刈りボランティア

お申込み先: 佐渡市世界遺産推進課 TEL0259-63-5136

◆北沢地区で遺跡周辺の草刈りやごみ拾いなどを行います。

・日時: 2019年10月5日(土) 10:00~12:00 ・会場: 北沢地区 ・主催: 新潟県、佐渡市

■世界遺産候補PRイベント「知ろう! 触れよう! 佐渡金銀山」

お問い合わせ先: 新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室 TEL025-280-5726

◆砂金採りなどの体験コーナーの他、ステージイベントなどを行います。

・日時: 2019年10月13日(日) 11:00~16:00 ・会場: イオンモール新潟南 ・主催: 新潟県、佐渡市

■世界遺産連続講座(第3回)

お申込み先: 新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室 TEL025-280-5726

◆「地籍図から読み解く佐渡の重要文化的景観」 講師: 堀 健彦氏(新潟大学人文学部准教授)

・日時: 2019年10月19日(土) 13:30~15:00 ・会場: ほんぼーと新潟市立中央図書館 ・主催: 新潟県、佐渡市

■日本海美食旅・産直キャンペーン(佐渡金銀山PRブース設置)

お問い合わせ先: 佐渡市世界遺産推進課 TEL0259-63-5136

・日時: 2019年11月7日(木)~9日(土) 会場: JR上野駅

・日時: 2020年3月10日(火)~13日(金) 会場: JR大宮駅 主催: 佐渡市

■佐渡金銀山首都圏講演会

お申込み先: 新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室 TEL025-280-5726

◆佐渡金銀山の価値と魅力について、専門家による講演を行います。

・日時: 2020年1月26日(日) ・会場: 時事通信ホール(東京都中央区) ・主催: 新潟県、佐渡市

「大人向け」 佐渡金銀山 を学びませんか



市民の皆さまに佐渡金銀山について興味を持っていただくため、佐渡市では「出張説明」と「歴史・文化探訪」の2つの事業を行っています。

【出張説明】 町内会や団体、サークルでの勉強会に講師を派遣します。

【歴史・文化探訪】 遺跡や関連施設など現地見学を希望する団体に、マイクロバスでの送迎サービスを実施します。

どちらの事業も無料^(※)で利用することができます。詳しくは佐渡市へお問い合わせください。

(※) 勉強会の会場使用料や関連施設の入館料などは、各団体に負担していただきます。



新潟県・佐渡市

2019年9月30日発行

新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室
TEL025-280-5726
E-mail ngt500080@pref.niigata.lg.jp

佐渡市世界遺産推進課
TEL0259-63-5136
E-mail k-goldmine@city.sado.niigata.jp